

2022年4月19日

各位

会社名 株式会社井筒屋
北九州市小倉北区船場町1番1号
代表者名 代表取締役社長 影山 英雄
(コード番号: 8260 東、福)
問合せ先 経営企画・総務担当 大森 俊介
Tel. 093-522-3431

剰余金の配当（復配）についてのお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において下記のとおり、2022年2月28日を基準日とする剰余金の配当について決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社は、配当を株主総会によらず取締役会決議により行う旨を定款に定めております。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 ※注 (2022年4月13日公表)	前期実績 (2021年2月期)
基準日	2022年2月28日	同左	2021年2月28日
1株当たりの配当金	5円	5円	0円00銭
配当金の総額	57,282,705円	—	—
効力発生日	2022年5月27日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

※注 直近の配当予想につきましては、2021年4月13日の「2021年2月期決算短信[日本基準] (連結)」の公表を本年4月13日の「配当予想の修正（復配）に関するお知らせ」の公表にて修正いたしております。

2. 配当の基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置づけた上で、財務体質の強化と経営環境の変化に対応するために必要な内部留保を確保しつつ、収益の状況および先行きの見通しなどを踏まえ、安定的な利益還元を行うことを基本方針としております。

3. 決定の理由

当社は、2021年5月27日開催の第126回定時株主総会において同年7月1日を効力発生日とする資本金の額の減少を決議し、繰越利益剰余金の欠損額を解消いたしました。これにより、早期に財務体質の健全化を図るとともに、今後の機動的かつ柔軟な資本政策を実現することが可能となりました。

当期も長引くコロナ禍にあり、厳しい商況が続いておりますが、経営資源の選択と集中を基軸とした「井筒屋グループ中期3ヵ年経営計画（2019年度～2021年度）」を推し進め、更なる百貨店らしさの追求と、徹底した経費構造の見直しによる収益強化に努めてまいりました。

こうした結果、当期末配当が可能となる利益を確保するに至りました。

当社は上記2.の「配当の基本方針」に照らし、当期末配当について検討いたしました結果、1株につき5円の期末配当を実施することを決議いたしました。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期	期末	年間
当期実績 (2022年2月)	0円	5円	5円
前期実績 (2021年2月)	0円	0円	0円

以上